

# 大分県テニス協会アンケート調査結果

## 大会の内容について

### 1. 高齢化社会に伴い、年齢別大会の55歳以上の次のランク（65歳以上等）で大会種目を作ってほしい。（別府ローン）

テニス競技は他のスポーツ競技にはみられないほど、35歳以上の種目に対して細かい年齢区分を設けており、県協会も年間を通じてそれらの大会を開催してきておりますが、年齢別種目に対する参加状況は年々増加しているというわけではなく、特に65歳以上を設けている西日本正月大会などは、募集をしても県外選手を含めてもほとんど参加をみない状況があります。高齢化社会がすすむ中で、シニア部門の拡充は、今後も考えていかなければならない課題だと思っておりますが、この件につきましては、予算に限りのある協会運営の中でするので、まずは、多くのシニア層に積極的に現在開催されている大会にご参加いただきたいと考えております。そしてその結果、参加者も増えて更に細かい年齢区分の見直しが必要となりましたら、その時点で再度検討させていただきたいと思っております。

### 2. 社会人だけ参加の大会。（FTC）

現在、県テニス協会では、年齢による参加制限をしている大会や県ランキング等による参加制限をしている大会など、いろいろなレベルや年齢の方が参加できる大会を開催しており、一昨年からご要望にありますような主に社会人を対象とした「県年齢別選手権」を開催するようになりました。参加制限つきの新たな大会につきましては、それら大会の参加状況をみながら今後も検討していきたいと思っておりますが、年間の大会数も多い中、今のところは新たな基準により参加を制限する大会を設けることは考えておりません。

### 3. OPTAリーグに初めて参加させて頂いたが、充実した内容で楽しむことができました。今後も継続して頂きたいです。（旭化成）

OPTAリーグの個人バージョンを作ってみてはどうか。（APU）

OPTAリーグでの順位決定について、1番目に団体としての勝敗を持ってきてはどうか。現状では、全てのチームに勝ち越しても1位になれない可能性があるのでは違和感を感じる。（宇佐ローン）

年間を通して試合を行うOPTAリーグを設けて2年になりますが、このような形式の大会は県テニス協会としても初めての試みであり、勝ち点制による順位決定方法についても新しい試みとなっています。勝ち点制は全ての対戦の結果が順位決定に影響があり、いわゆる消化試合が出ないメリットがあり採用しています。今後も、ご意見ご要望を聞きながら加盟団体の皆さんの喜んでいただけるような大会運営に努めてまいりたいと思っておりますので、ご協力よろしくお願いいたします。

### 4. クラブ対抗は、シングルス3、ダブルス2のチーム編成になっているが、55歳以上等の高齢チームはシングルスを減らし、ダブルスを増やすことができないでしょうか。（住友化学）

仮にシングルス2、ダブルス3のように変更した場合、ダブルスとシングルスを重複して出たとしても、最低1チーム6人の選手が必要になります（現在のダブルス2、シングルス3であれば最低4名の選手がいれば参加が可能です）。全体的に大会参加人数がそんなに増えていない現状を考えると、6人のチーム編成は、選手登録の多いクラブはそれでも良いのですが、選手登録の少ないクラブはそのことで参加がむずかしくなる恐れもありますので、種目変更については今後も引き続き参加状況等をみながら検討していきたいと思っております。

- 5.大会の要項、ドロー表が届くのが遅くて困っています。出来れば要項は締切の1ヶ月前位にドロー表は試合当日の2週間前位に届くとありがたいです。よろしくお願ひします(ラフ) 試合のドローが試合1週間前に届くのももう少し早くなりませんか。(NTC) 大会エントリーの締切が早すぎる。1ヶ月前ぐらいにはできないのでしょうか。(TTC)

現在、大会の要項発送から仮ドロー発送までは、基本的に次のような手順で行っております。大会要項の送付は大会の8週間前、申込みの締め切りは大会の4週間前、申込みの締め切り後に参加者の集計をして、大会の3週間前にドロー抽選後に仮ドローを作成、大会の2週間前後には発送という流れです。22年度につきましては、いくつかの大会においてこの手順どおりにいかずに仮ドローの発送が遅れたケースもあり、加盟団体の方には大変ご迷惑をおかけいたしました。今後はこのようなことのないように、事務手順の見直しも含め、できるだけ早く配布できるよう努力してまいります。

## ルール審判問題について

- 1.セルフジャッジの不透明さがある。(APU)

テニスという競技は、元来、紳士・淑女のスポーツであり、その根底はフェアプレーの精神です。セルフジャッジという特異な試合方法も、この精神があつてこそ成り立ちます。ルール上、ジャッジできないボールは全て“イン”とみなしますが、たまにそれが出来ていない選手も見かけます。試合中にどうしても相手のジャッジに納得がいかない場合は、殆んどどの試合にロービングアンパイアを配置していますので、呼んでその旨を伝えて下さい。但し、その場合は、必ず、まず先に相手選手に「ロービングアンパイアを呼びたいのですが・・・」と伝えてから呼ぶようにして下さい。セルフジャッジに限らず、ルールに関して質問等があれば、大会本部かルール・審判委員会までお問い合わせ下さい。また、加盟団体等からご要望があれば、ルール講習会も行いますのでご連絡下さい。

## ジュニア育成について

- 1.いつもお世話になっています。協会スタッフの献身的な取り組みに感謝をします。(宇佐口 一)

いつもご協力ありがとうございます。今後もジュニアの強化・育成ために、九州各県ジュニア委員会とも連携し、ジュニア選手の競技力向上とマナーアップに向けて力を入れていきたいと思ひます。

## 普及活動事業について

- 1.時期がいつか知らないのですが、中学校の部活に硬式テニスができると聞いたのですが、小学校4~6年生を対象に、ジュニアスクールが開けるといいのですが・・・。その為のコーチ養成や運営の話をご各地で行ってはどうでしょうか。(佐伯ク)

大分県でも、今年度(平成23年度)より「テニス競技」の「県中体連」加盟が正式に決定しました。それにより、「中体連」の大会に出場するためには他の競技と同じように、部活動として認められることが条件となり、県下の各中学校でもその動きが進んでいます。また県協会では、21年度よりジュニアテニス教室を通年(月5回/年60回)に渡り開催し、現在では小学生を中心に100名弱の生徒が毎週テニスを楽しんでいます。コーチの育成やスクールの運営につきましては、普及事業と併せた活動の一環として、ジュニアテニス教室を始めとして、地域交流事業や高体連地域指導者講習会において、指導者を対象としたレッスンを行い、テニスに関する様々な質問に答えてきておりますので、機会がありましたら上記事業にも参加され、地域でも活躍していただければ幸いです。なお、23年度は県南地域にて交流事業を予定しておりますので、ぜひご参加していただければと思ひます。

## ホームページについて

### 1. 優勝選手の紹介(写真等)があればいいと思う。(別府市役所)

県協会ホームページをご覧いただきありがとうございます。現在県協会ホームページでは入賞者の紹介(写真等)をジュニア大会のみ実施しております。一般大会につきましては、写真を拒否される方が多く、掲載しておりません。ホームページのデザイン統一のためにもご理解のほどお願いいたします。

### 2. ドローシートを、もう少し早く載せてほしい。(分大医学部)

1週間前にドローの掲載ができないでしょうか。また試合時間の掲載は可能でしょうか(ドロー表内の掲載が困難であれば備考欄にでも)(狭間ローン)

試合のドローが載りますが、時間は載せないのでしょうか(NTC)

ドローシート掲載につきましては、現在大会3日前までに掲載する方針としています。実際には、各委員会より印刷業者へ送付される最終版のドロー表をPDF化して掲載していますが、呼出時間の掲載につきましては、現在、各委員会とも協議中で、大会エントリー処理のネット化推進と同時進行で検討しておりますのでよろしくお願い致します。

### 3. いつも大会結果を楽しみにしています。(PUERI)

大会結果の更新が早いので、いつも見せて頂いています。(大分スポーツ公園)

県協会ホームページをご覧いただきありがとうございます。県協会ホームページの更新は情報管理の観点から1名にて作業を行っており、時季によっては更新が遅くなる場合も発生しています。これからもできる限りわかりやすい情報を素早く更新できるように努力していきますので、お気づきの点などがございましたら、Web担当webmaster\_opta@opta.jpまでご連絡をお願いします。

## その他県協会に対して

### 1. 大会参加料を下げてください。(分大医学部)

エントリー代はボール代、賞品代、コート使用料、ローピングの日当等の大会経費だけでなく、協会加盟金と同様に、協会運営の貴重な財源として使用させていただいております。大分スポーツ公園テニスコートが建設された際、そのコート使用料が、それまでの県協会大会の主会場であった県立・市営駄ノ原コート使用料の約2.5倍以上となり、年間で150万円程度の経費負担増が見込まれたため、19年度総会でご検討いただき、やむなくエントリー代の値上げを決定した経過がございます。値上げ後の大分県のエントリー代につきましても九州各県と同程度となっておりますのでご理解願いたいと思います。

### 6. 県協会のみなさんご苦労様です。今後もよろしくお願いします(NTC)

大会運営等、ありがとうございます。引き続き宜しくお願いします。(TTC)

協会のお仕事お疲れ様です。いつも大会ではお世話になります。これからも宜しくお願い致します。(PUERI)(OMUS)

いつもお世話になりありがとうございます。これからもよろしくお願いします。(JLTF、NSPO宇曾山、うすき製薬)

いろいろと貴重なご意見ありがとうございました。大分県テニス協会では、今後も加盟団体の方々のご意見を参考に、開かれた協会運営を行っていきたくと考えております。協会はみなさんがつくるものです。このほかにもご意見、ご要望、ご質問がありましたら遠慮なく事務局、またはHPにお問い合わせ下さい。今年度もよろしくお願い致します。

問合せ先

090-5483-0074

Mail o-tennis@oct-net.ne.jp(大分県テニス協会HPのポストからでもOK)  
大分県テニス協会事務局